

## 総務常任委員会

9月14日、18日の2日間、付託された所管の決算審査・事務調査、陳情審査を行った。

(総務課)

### 人件費

**問** 昨年と比べて人件費が2億2000万円下がってきている。

**答** 人件費は昨年対比89・2%と、下がってきている。

中途退職者も出てきている。今年度も、退職勧奨制度を新たに設け、早

期退職の勧奨を行っている。

合併時には職員数が2

74人、現在が250人。

定員適正化計画上の目標は、あと6人である。

(税務課)

### 不納欠損処理

**問** 今年度決算で税金約608万円が不納欠損処理された理由は。



消防団との意見交換会

**答** 約2億7800万円

ある税の未収金のなかで、法令の規定により納入義務が消滅したもの(相続人がない、破産、廃業等)544万円、時効消滅分64万円。

(企画情報課)

### 風力発電

**問** 風力発電は赤字で、今後、一般会計からの繰り入れが憂慮されるが。

**答** 売電収益が約260

0万円なければ赤字になる事業。本年度は、約2311万円。公債費の償還は平成31年まで。償還のピークは、21年で6860万円。

(人権推進課)

### 住宅新築資金等貸付事業

**問** 合併して2年、未収金回収で実数として一向に改善がみられない。

**答** 返済能力調査(所得等)の結果をふまえ、保証人に対しても、差し押さえなど考慮に入れる。

## 経済建設常任委員会

9月14日、18日の2日間、付託された所管の決算審査・事務調査、陳情審査を行った。

(観光商工課)

### 大山スポーツ公園

**問** 大山スポーツ公園整備の効果は。

**答** 大山運動広場に全天候トラックと屋外トイレを整備したことにより、合宿等での広場利用団体が、夏場までで前年5団体から17団体へと大幅に増加した。

クロスカントリー大会



全天候トラック(駅伝大会)

参加者のうちの宿泊者も約200人と確実に効果は出ている。

(大山振興課)

### 御来屋賑港

**問** 御来屋漁港に観光客を呼び込むプロジェクトの取り組み状況は。

**答** 地元商業者を中心に、御来屋賑港(株)が立ち上げられた。

漁村センター

で昼食として御来屋特産のさざえ等を活用した漁師料理を提供しており、新鮮さや珍しさ、ロケーションの良さが観光客に喜ばれている。まだ、試行段階であり、

収益性や拠点整備等の課題がある。

(水道課)

### 上下水道料金滞納問題

**問** 上下水道料金滞納者に対する対処方法は。

**答** 全額納付ができない者に対しては、分納誓約により、納付をしていたらいている。

悪質な者に対しては、上水道では、6件の給水停止を行っている。

公共下水道事業では、料金の徴収のため、財産の差押えができるように、条例改正の検討に入っている。

(農林水産課)

### 農免農道

**問** 現在工事中の農免農道の完成はいつか

**答** 汗入農免については21年度完成。

第2大名は、事業進ちょくが遅れており、22年度までかかる見込みである。